

ぐんま の 農業研究と普及活動

第 18 号

平成 24 年 2 月

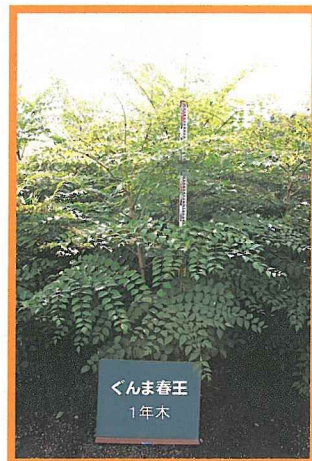
発行 群馬県農政部

(前橋市大手町一丁目 1 番 1 号)

タラノキ新品種「ぐんま春王」



「新駒」1年木



「ぐんま春王」1年木



「ぐんま春王」の促成栽培した芽

群馬県内のタラノキの主力品種は「新駒」でしたが、この品種はそうか病に弱く、芽の揃いが悪いなど安定生産に課題をもっていました。そこで、群馬県農業技術センターでは、そうか病に強く促成栽培した芽の品質が良く、多収性のタラノキ新品種「ぐんま春王」（平成23年9月13日品種登録）を育成しました。

平成22年春から県内の生産組織へ種根を配布し、平成24年1月から本格的な出荷が始まっています。

目 次

○トピック[新技術等の迅速な現地普及]

農村起業活動の支援……………1

○研究成果等の情報

[県の試験研究機関で開発した最新の技術情報]

- ・キュウリ経営における県開発キュウリ
小型自動選別機の導入効果……………3
- ・小麦「さとのそら」の成熟期簡易指標……………4
- ・家畜ふん堆肥利用によるヤマトイモ栽培……………5
- ・アジサイ斑点細菌病の発生確認と
ポリカーバメート剤散布の防除効果……………6
- ・遺伝子組換えカイコの通年飼育に
対応した孵化幼虫の供給体系……………7
- ・カジカにおける人工産卵床の設置……………8

・飼料用米の離乳子豚への給与効果……………9

○普及活動の実績

[各地域における課題解決の取り組み]

- ・農村女性起業の新規加工品開発に向けて……………10
- ・半促成ナスにおける天敵利用の広がり……………11
- ・新規就農者への就農・定着支援の取り組み……………12
- ・吾妻地域における農村女性育成……………13
- ・東部地域ヤマトイモ生産振興協議会
設立と活動支援……………14

○インフォメーション

- ・地域農業の担い手育成と農地の有効活用……………15
- ・群馬県農漁業災害対策特別措置条例の
一部改正について……………15